

山 梨 県 気 象 旬 報

令和7年5月 中旬

甲 府 地 方 気 象 台

令和7年5月21日発行

【天気概況】

この期間の天気は、気圧の谷や湿った空気、前線の影響で曇りや雨の日があり、高気圧に覆われて晴れた日もありました。

甲府の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間と旬降水量はともに平年並となりました。

【旬の値】

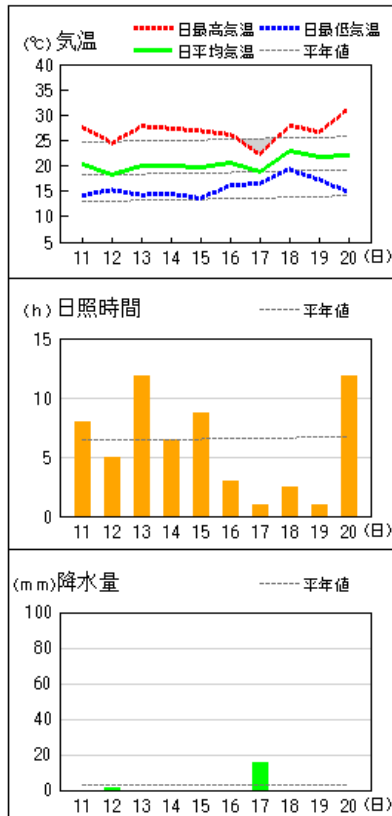
	気温 (℃)			日照 (h)			降水量 (mm)		
	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級
甲府	20.5	18.6	かなり高い	58.7	64.4	平年並	16.5	27.6	平年並
河口湖	16.6	14.1	かなり高い	53.1	57.2	平年並	42.0	40.3	平年並

【日毎の概況】

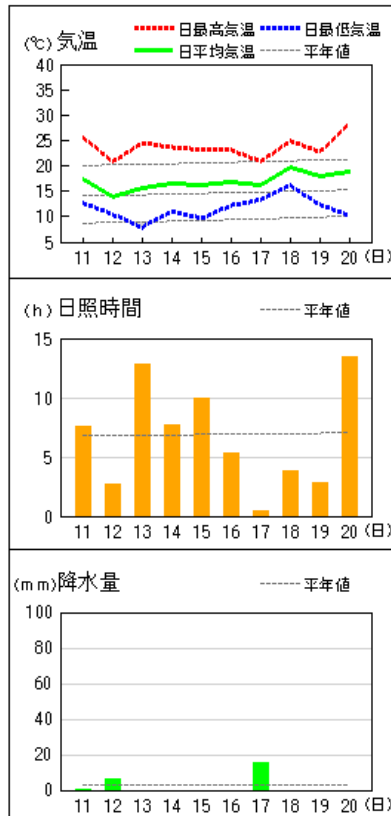
	昼 (06h00m～18h00m)	夜 (18h00m～翌06h00m)
11日	晴時々曇	雨時々曇
12日	曇後一時晴	曇
13日	晴	曇時々晴
14日	曇後時々晴	晴
15日	曇時々晴	曇一時晴
16日	曇	曇時々雨
17日	雨	曇一時雨
18日	曇	曇
19日	曇	曇後一時晴
20日	晴	曇一時晴

アメダス 気象経過図：2025年05月11日-2025年05月20日

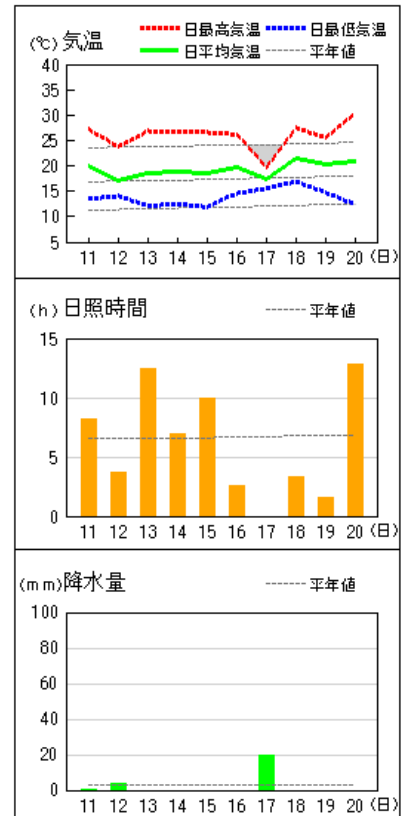
甲府



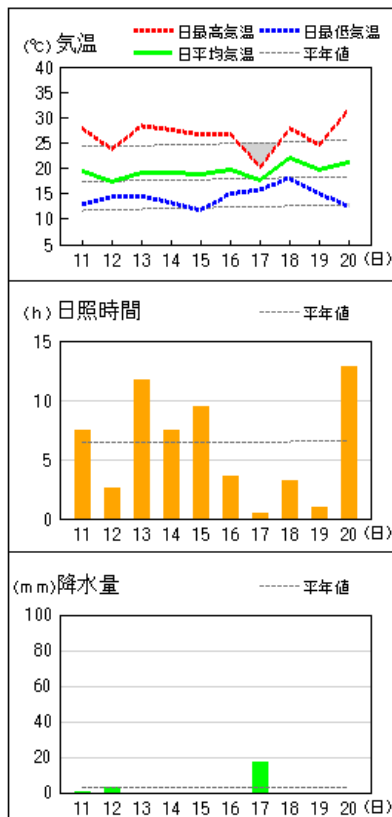
大泉



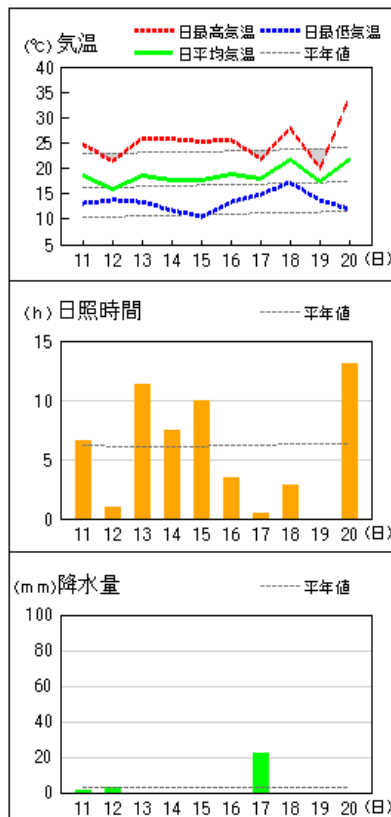
韮崎



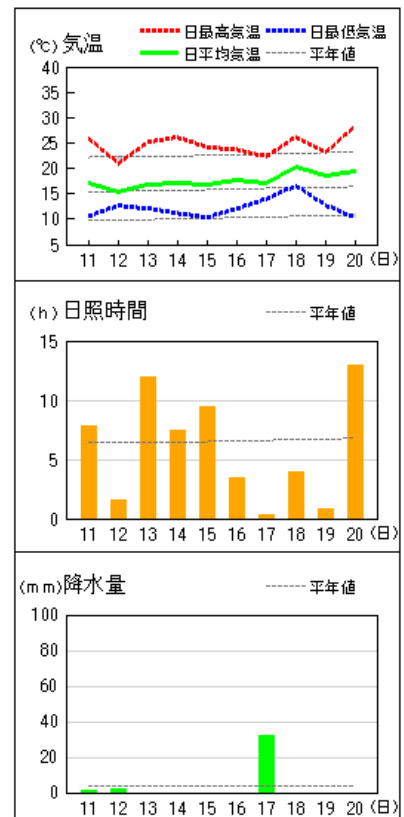
勝沼



大月



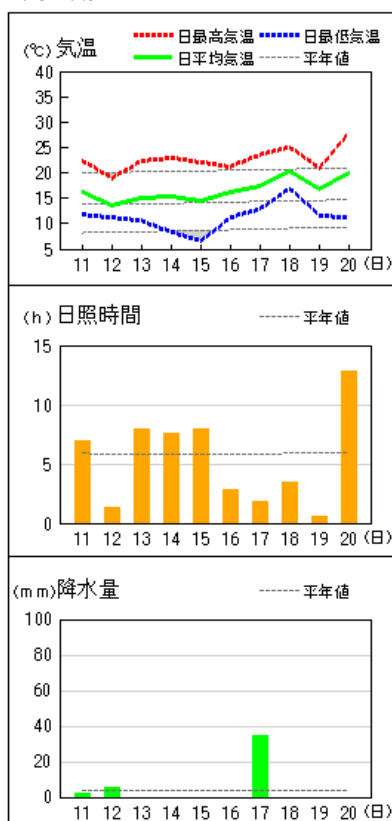
古閑



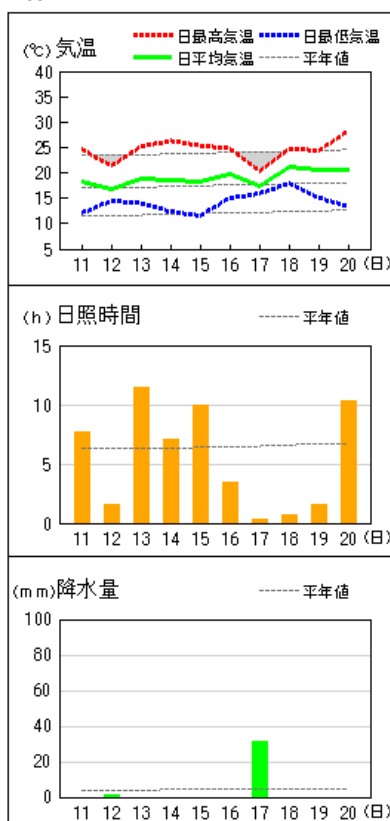
(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。
 平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

アメダス 気象経過図：2025年05月11日-2025年05月20日

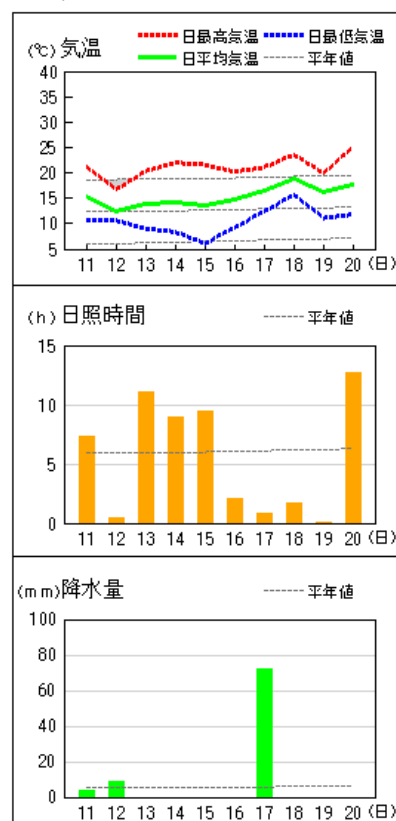
河口湖



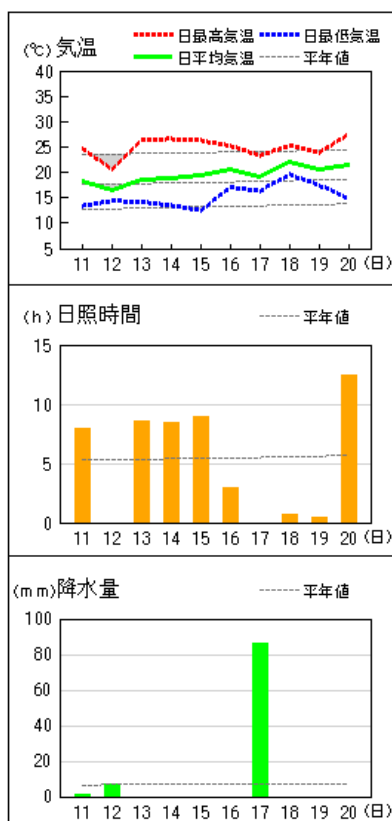
切石



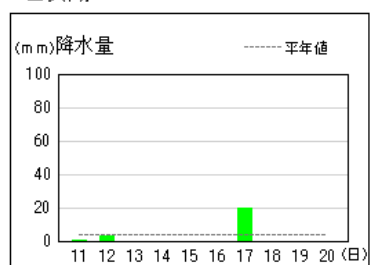
山中



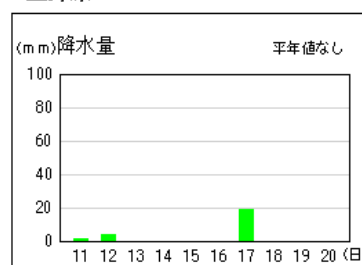
南部



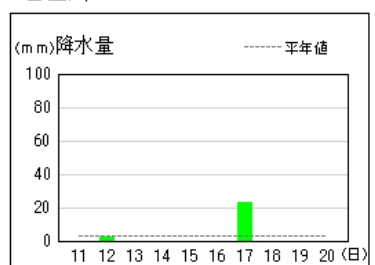
乙女湖



上野原

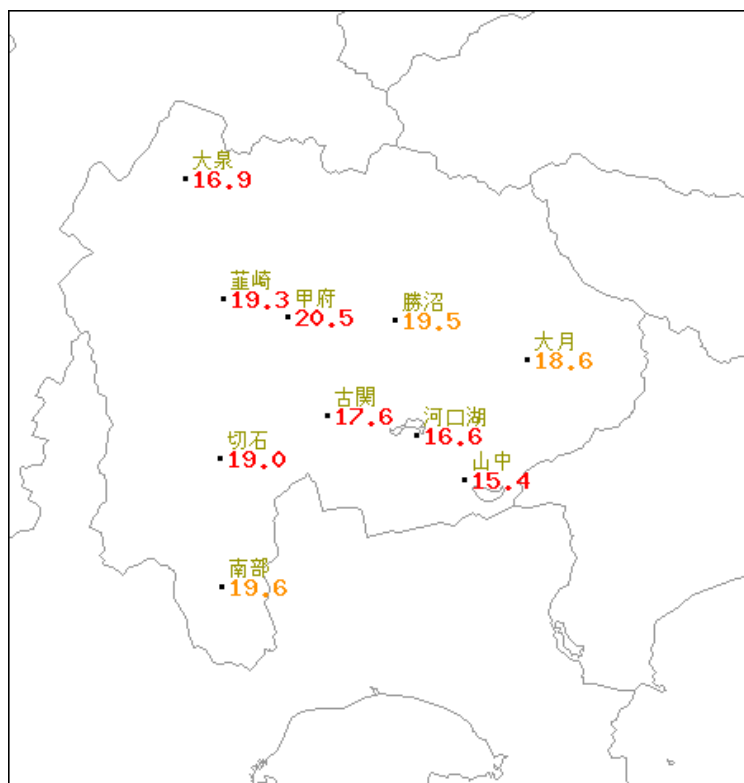


富士川



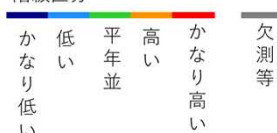
（注）甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。
平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

平均気温 (°C)



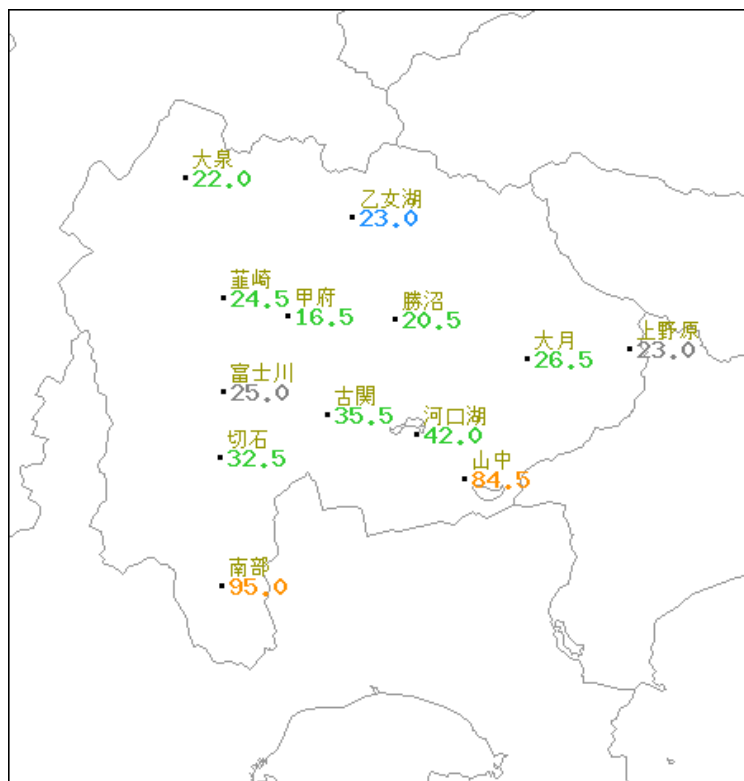
地点名	実況値	平年値	平年差
大泉	16.9	14.6	+2.3
葦崎	19.3	17.3	+2.0
甲府	20.5	18.6	+1.9
勝沼	19.5	17.7	+1.8
大月	18.6	16.6	+2.0
古関	17.6	15.8	+1.8
切石	19.0	17.5	+1.5
河口湖	16.6	14.1	+2.5
山中	15.4	12.6	+2.8
南部	19.6	18.0	+1.6

階級区分



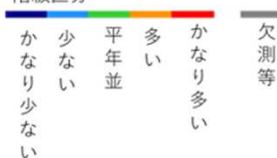
記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

降水量 (mm)



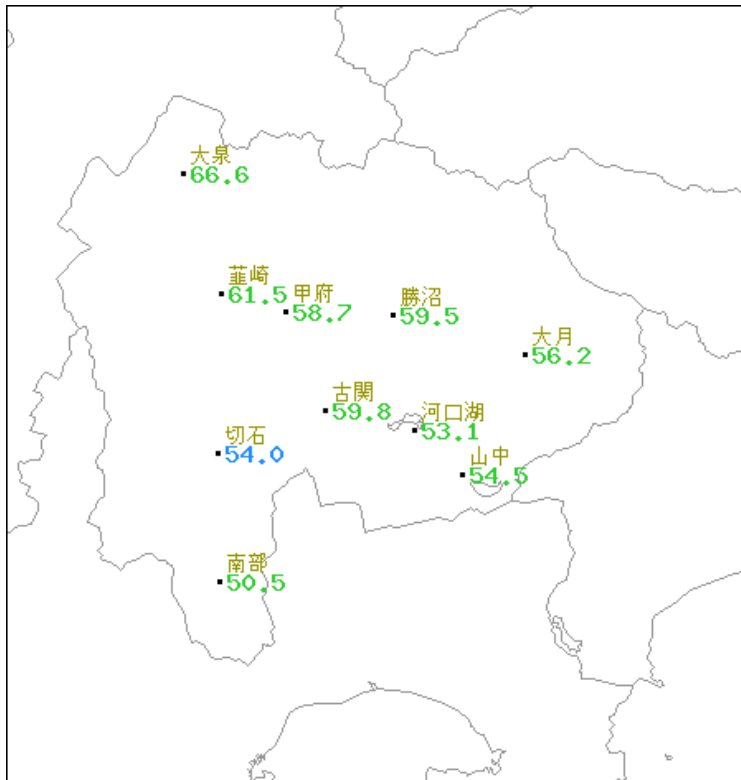
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	22.0	34.3	64
乙女湖	23.0	35.8	64
葦崎	24.5	31.9	77
甲府	16.5	27.6	60
勝沼	20.5	29.4	70
大月	26.5	31.3	85
上野原	23.0	//	//
富士川	25.0	31.8	79
古関	35.5	39.1	91
切石	32.5	41.5	78
河口湖	42.0	40.3	104
山中	84.5	57.0	148
南部	95.0	69.6	136

階級区分



記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

■ 日照時間（h）



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	66.6	68.9	97
葦崎	61.5	66.1	93
甲府	58.7	64.4	91
勝沼	59.5	63.2	94
大月	56.2	60.5	93
古関	59.8	64.2	93
切石	54.0	63.4	85
河口湖	53.1	57.2	93
山中	54.5	59.1	92
南部	50.5	54.4	93

階級区分

かなり少ない 少ない 平年並 多い かなり多い 欠測等

記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

根深ネギの周年栽培を可能とする平坦地および高冷地の作型と有望品種

白ネギ、長ネギとも言われる根深ネギは、季節を問わず使用され、年間を通して需要があります。しかし、春から夏に収穫する根深ネギの栽培は難しいため、この時期は高い単価で取引されます。現在、山梨県内のネギは秋から冬の収穫が主流ですが、市場からは年間を通じた出荷が望まれています。

そこで、総合農業技術センターでは、平坦地や高冷地の標高差を利用した根深ネギの周年栽培を目指し、各時期の収穫に適する品種を検討しました。

平坦地と高冷地において新たに春、初夏、夏に収穫する作型を確立し、それぞれに適する品種を明らかにしました。

新たな作型により、標高差を活かした周年栽培が可能となり、長期的な県産根深ネギの供給ができます。さらに、新たな作型を部分的に取り入れることで、新たな補完品目としての導入も可能となります。作型と品種の詳細については、総合農業技術センターのホームページをご覧ください。

県内では、ネギの産地化へ向けた新たな動きもあります。今後、根深ネギの生産が増え、産地が拡大されることを期待しています。

詳しい技術の内容については、総合農業技術センター又は最寄りの農務事務所農業農村支援課まで問い合わせ下さい。

掲載している観測データ

観測値や統計値の定義は「気象観測統計指針」に準拠しています。詳しくは気象庁ホームページの「気象観測統計の解説」のページに掲載しています。

■ホームページのご案内

農業気象災害 … 山梨県ホームページ（農業気象災害に係るマニュアル・資料等）
<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>

気象庁ホームページ … 季節予報など
<https://www.jma.go.jp/>

過去の気象データ検索 … 観測値・統計値
<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>

気象観測統計の解説 … 観測値・統計値の定義
<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/kaisetu/>

－ 利用上の注意 －

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。その他、利用上の留意事項については、気象庁ホームページの利用規約(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>)に準拠します。